

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田

広報



とわだ 7

No. 201
2019



目次

市役所旧本館・別館の工事が始まります	……2
とわだ市民カレッジ・北里大学公開講座 のお知らせ	……11

イワナ稚魚放流・ニジマス炭火焼き体験学習

(6月6日(木)／奥入瀬川)

市立法奥小学校(鈴木肇校長)の全校児童64人が、奥入瀬川でイワナの稚魚を放流する体験学習をしました。活動後はニジマスを炭火焼きし、口いっぱい頬張っていました。

市役所旧本館・別館の工事が始まります

問 新庁舎建設室 ☎ 6728



54年間ありがとう (解体される旧本館)

7月1日から新庁舎での業務を開始します。今後は、旧本館の解体工事や外構工事、別館の改修工事などを行います。工事期間中は、大変ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

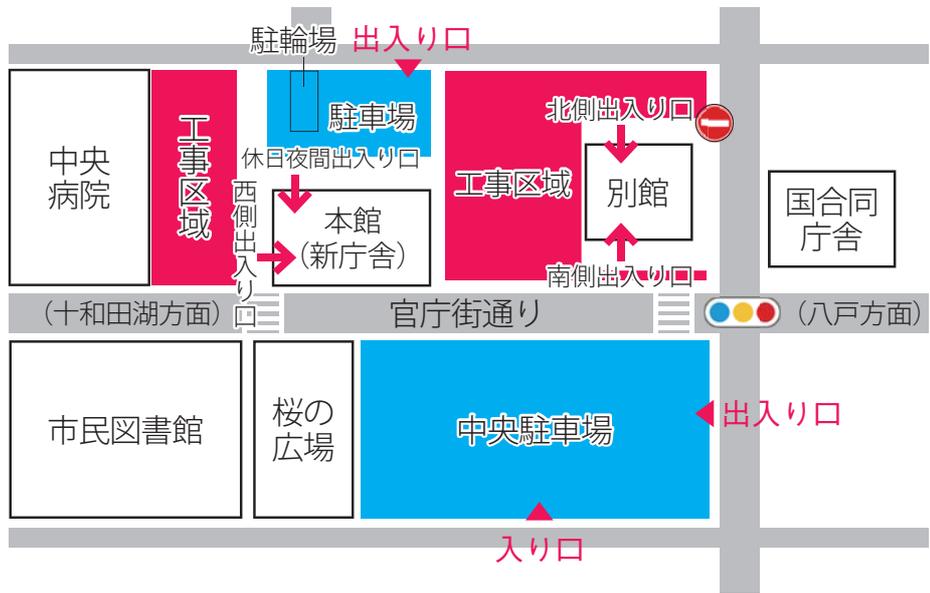
本館（新庁舎）および別館（旧新館）の出入り口について

工事期間中、本館（新庁舎）の東側出入り口はご利用になれません。ご不便をお掛けしますが、西側出入り口または休日夜間出入り口をご利用ください。

また、別館（旧新館）の出入り口は、北側と南側になります。

別館改修期間中も、建設部（土木課・都市整備建築課）・選挙管理委員会事務局・農業委員会事務局・監査委員事務局は、別館で業務を行います。

改修完了後、教育委員会・上下水道部が別館に移転しますので、詳しい日程が決まり次第お知らせします。



駐車場・駐輪場について

工事期間中は、市役所駐車場の利用が制限されます。お車で来庁される場合は、引き続き、中央駐車場（市役所南側）が無料となりますので、ご利用ください。中央駐車場を無料で利用するためには、平日業務時間内に市役所各課窓口か総合案内（本館1階）で配布する無料券が必要となりますので、お帰りの際は、忘れずにお受け取りください。

自転車で来庁される場合は、本館北側の駐輪場をご利用ください。



本館（新庁舎）北側の駐輪場・駐輪場

水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わりました

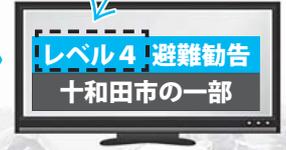
☎ 総務課防災危機管理室 ☎⑤ 6703

水害・土砂災害発生危険度に応じて取るべき行動を直感的に理解できるよう、今後は『5段階の警戒レベル』を用いて避難情報などをお知らせします。

市民の皆さんには、『自らの命は自らが守る』という意識を持った避難行動をお願いします。

【警戒レベルを用いた避難勧告などの伝え方】

《マスコミによる伝え方の一例》
これまで



警戒レベル	避難情報など	市民が取るべき行動
警戒レベル5	災害発生情報	既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をとる。
警戒レベル4	避難勧告 避難指示(緊急) 全員避難!	指定避難所などへ避難する。 災害が発生する恐れが極めて高い場合などで、指定避難所への避難はかえって命に危険を及ぼしかねないときなどは、近隣の安全な場所への避難や建物内のより安全な場所に避難する。
警戒レベル3	避難準備・高齢者等避難開始 高齢者などは避難!	避難に時間のかかる高齢者などの要配慮者は避難する。その他の人は避難の準備をし、自発的に避難する。
警戒レベル2	注意報	ハザードマップなどにより災害リスク、避難場所や経路などの確認、避難情報の把握手段の確認・注意など、避難に備え自らの避難行動を再確認する。
警戒レベル1	早期注意情報	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める。

※避難情報などは、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限らず、警戒レベルが急変することもあります。

プレミアム付商品券を販売します

10月に予定されている消費税率引き上げによる影響の緩和と地域の消費を喚起するため、住民税非課税の人および乳幼児のいる子育て世帯を対象に10月1日から「十和田市プレミアム付商品券」を販売します。



【対象者】

住民税非課税者

☎ 生活福祉課 ☎⑤ 6718

▶平成31年1月1日時点で本市に住民票があり、令和元年度の住民税が課税されていない人
※住民税が課税されている人の扶養親族や生活保護受給者などは除きます。

▶対象と思われる人へ「購入引換券交付申請書」を7月下旬に送付します。

申請書に記入の上、11月29日(金)までに郵送または受け付け場所(市役所別館4階会議室)に提出してください。後日「購入引換券」を送付します。

※受け付け場所は期間により変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

子育て世帯

☎ 子育て支援課 ☎⑤ 6716

▶3歳未満の子(平成28年4月2日～令和元年9月30日生まれ)がいる世帯の世帯主

▶対象となる世帯主へ「購入引換券」を送付します。

※子の誕生日により送付時期が異なります。

平成28年4月2日～令和元年7月31日に生まれた子：9月下旬に送付予定

令和元年8月1日～9月30日に生まれた子：10月下旬に送付予定

※特別な事情により本市へ避難している人で、平成31年1月1日以前に本市に住民票を移すことができない人はお申し出ください。

プレミアム付商品券取扱加盟店を募集します

☎ 十和田商工会議所 ☎④ 1111

【対象店舗】本市で営業している店舗。ただし、一部の風俗営業業種および業務の内容が公序良俗に反する営業を行うものは対象外。※詳しくは募集チラシの新聞折り込みなどで周知予定です。

【募集期間】7月16日(火)～8月30日(金) 【申し込み場所】十和田商工会議所・十和田湖商工会

子どもの夢チャレンジを応援しています！

十和田市小中学生全国大会等選手派遣補助金のお知らせ

☎教育総務課 ☎ 2305

市では、子どものスポーツ活動や文化活動の振興を図るため、市内に住所を有する児童・生徒が市外で開催される東北大会や全国大会に出場する際に経費の一部を補助しています。

これまでバスケットボールや剣道、レスリング、珠算、吹奏楽などで東北大会や全国大会に出場した小学生 968 人、中学生 1,048 人に対し、総額 19,750,697 円を補助しました。今年度も引き続き、子どもの夢チャレンジを応援します。

【補助対象者】

市内に住所を有し、市内の小・中学校に在籍する子どもを全国大会などに派遣する次の団体

- ▶市内の小・中学校
- ▶スポーツ少年団やスポーツクラブ
- ▶文化活動を行う団体

【補助対象となる大会】

文部科学省や教育委員会が主催または後援する次の大会

- ▶県大会などの成績により出場権を得た東北大会や全国大会
- ▶県連盟などの推薦や選抜により出場する東北大会や全国大会
- ▶次の成績を収めたことにより予選を要せずに出場する全国大会
 - ①直近に出場した東北大会や全国大会で概ね 3 位以上
 - ②直近に出場した県大会で 1 位

【補助対象経費】

大会出場選手に係る交通費や宿泊費

【補助金の額】

選手 1 人につき、東北大会は補助対象経費の 3 分の 1、全国大会は補助対象経費の 2 分の 1（千円未満切り捨て）か上限額（※）のいずれか低い額 ※上限額（1人につき）東北大会 10,000 円 全国大会 40,000 円

昨年度、補助金を活用して全国大会（山口県）に出場した **三本木中学校女子バスケットボール部** を紹介します



あかさか すずか
キャプテン 赤坂 涼花さん（3年）のコメント

今まで先輩たちが築き上げてきたものや気持ちを大切に、今できるプレーを全力で出しきりたいです。今年度もチーム一丸となって、目標に向かって頑張ります。

【補助の実績（3カ年）】

	小学生	中学生	補助金の額
平成 30 年度	74 人	85 人	2,568,000 円
平成 29 年度	64 人	106 人	2,780,000 円
平成 28 年度	102 人	182 人	3,486,000 円



～第 50 回記念 十和田市民文化祭 参加者募集～

出演者・展示作品・オープニングセレモニーの合唱参加者を募集します
どなたでも参加できます！参加希望者は事前に申し込みください。

☎各事業責任者またはスポーツ・生涯学習課 ☎ 2313



◎オープニングセレモニー

第 50 回を記念してオーケストラ伴奏で歌います。	開催日	申し込み方法
合唱曲：大地讃頌、ふるさと	11 月 2 日(土) 午前 10 時～	各コミュニティセンター、市民文化センターに備え付けの募集要項をご覧ください。

◎出演者・展示作品

事業名	事業責任者	開催日	
舞台部門	秋のスペシャルコンサート	菅原 ☎ 080-5575-3970	11 月 2 日(土)
	演劇	遠田 ☎ 090-9533-3390	11 月 2 日(土) 夕方
	舞と躍動	内沢 ☎ 090-9033-2320	11 月 3 日(日)
	吟詠	若澤 ☎ 0678	11 月 3 日(日) 午前
	謡と仕舞	大竹 ☎ 4730	11 月 3 日(日) 午後
展示部門	写真展	佐藤 ☎ 5428	11 月 2 日(土) ↓ 11 月 3 日(日)
	書道展	三浦 ☎ 0282	
	水墨画展	小山田 ☎ 9312	
	盆栽展	上川原 ☎ 7720	
	文芸展	木村 ☎ 9890	
	自然界展	松本 ☎ 090-2973-2499	
	美術展	石田 ☎ 1971	
	手工芸展	小野寺 ☎ 090-7066-9443	
	陶芸展	金沢 ☎ 5460	
	蘭展	前野 ☎ 090-7529-4038	
いけ花展	高木 ☎ 2885		

参加料

- ▶団体（6人以上）6,000 円
- ▶個人（1人につき）1,000 円

申し込み方法

はがきに次の内容を記入し郵送してください。

- ①事業名
- ②出演内容または作品名・出展数
- ③団体・個人の別
(グループ名があればその名称)
- ④団体の代表者名または個人名
- ⑤住所・電話番号

申込期限 7 月 31 日(水)

※申込者には、後日打ち合わせ会などの案内をします。必ず出席してください。

申し込み先 〒034-0392 奥瀬字中平 70 番地 3
十和田市民文化祭実行委員会

決定 元気な十和田市づくり市民活動支援事業 11団体への支援を決定しました

問 まちづくり支援課市民活動支援係 ☎ ⑤6725

市の元気につながる自主的で公益性の高い取り組みを支援する「元気な十和田市づくり市民活動支援事業（地域づくりコース）」に、今年度は16団体から応募がありました。

市では、市民公募委員を含む検討会議の意見を踏まえ、必要性、公益性、将来性、創意工夫性、協働性などの観点から審査した結果、11団体の活動に対して総額453万1千円の支援を決定しました。

団体名	事業名称	事業概要	補助上限
コミュニティワーク礎	「元気で生き生き～輝く未来～地域共生社会の実現に向けて」事業	弁論大会、ファッションショー	50万円
十和田市名水保全対策協議会	十和田市「春の小川」の復元事業	名水地で小学生のフィールドワーク、北里大学講師による生物調査	45.7万円
傾聴サロンとわだ	傾聴×こころのサポーター育成派遣事業	傾聴に関する講座	42.3万円
十和田スケートボードサーブ	十和田スケートボード支援プロジェクト	プロライダーによるスケートボードスクール、コンテスト	30万円
とわだをピンクにそめる会	とわだをピンクにそめよう！ピンクリボン運動	市内各所で乳がん検診を勧めるピンクリボン運動、乳がん講演会	37.8万円
北里農援隊	若者パワーで農業支援！！	農作業支援、親子農業体験の応援、紅葉祭での十和田市農産物の宣伝	21.8万円
十和田歴史文化研究会	三本木開拓と十和田市の歴史講座	十和田湖への古道整備、バスで史跡探索、講演会	50万円
『弁当の日』で子どもの健全な自立を促す応援団	食と農の基本条例が制定された十和田市発！子どもたちの生きるチカラを育む『弁当の日』実践校を作ろう	『弁当の日』成果発表会、実践への取組支援、講演会	50万円
インバウンド十和田	十和田市の魅力を世界に発信！	ダンスを取り入れた十和田市のプロモーションビデオの制作、情報発信	50万円
十和田山岳振興協議会	十和田山岳の観光地域づくり	登山道の刈り払い、市民山歩き体験会、講演会	46万円
十和田子ども食堂実行委員会	「食」で咲かせよう！こどもたちの笑顔の花 十和田子ども食堂 体験交流！	無料での食事の提供や交流をすることも食堂	29.5万円



現代美術館イベント情報

申 問 現代美術館 ☎ ⑩1127 FAX ⑩1138
メール info@towadaartcenter.com

企画展「ウソから出た、まことー地域を超えていま生まれ出るアート」関連イベント

クロストーク第一回「美術館ではない場所で」

計4回にわたり、さまざまな立場から“表現”や“地域”について考察し、それぞれの射程を探ります。

- 登壇者** 日比野 克彦（アーティスト/東京藝術大学 美術学部長）
 中村 政人（アーティスト/3331 Arts Chiyoda 統括ディレクター/東京藝術大学 教授）
 木ノ下 智恵子（アートプロデューサー/大阪大学共創機構社会学共創本部 准教授）
 小池 一子（十和田市現代美術館 館長）

とき 7月28日(日) 午後2時～4時30分

ところ 現代美術館 市民活動スペース

※企画展のチケットと当日までの申し込みが必要です。

申し込み方法 電話、FAX、メールで申し込みください。

※メールで申し込む場合は、件名にイベント名、本文に氏名・電話番号・人数を明記してください。現代美術館からの返信をもって予約完了となります。



昨年11月に行われた
クロストークの様子

リサイクル回収のお知らせ

問まちづくり支援課 ☎ 6726

小型充電式電池を回収しています！

これまで、小型充電式電池は燃えないごみに出すか、電気製品販売店や自転車販売店のリサイクル回収拠点で回収をしていましたが、このたび市も回収拠点となりました。

家庭で不要になった小型充電式電池は、まちづくり支援課（本館1階12番窓口）へお持ちください。

小型充電式電池は、充電して繰り返し使える電池で、通信機器やAV機器、OA機器などさまざまな製品に使用されています。

※回収した小型充電式電池は、カドミウムや鉄、ニッケルに再資源化されます。



●回収する小型充電式電池

▶ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池、モバイルバッテリー（いずれも家庭用に限る）

●回収できない小型充電式電池

- ▶分解、破損、水にぬれた電池
- ▶乾電池、ボタン電池、鉛蓄電池、リチウム一次電池、大型の鉛バッテリー、アルカリ蓄電池

衣類回収ボックスの設置場所が増えました

市では、まだ着られるけれど不要になった衣類を市内4カ所のボックスで回収しています。市民の皆さんにご利用いただき、昨年度は9,523キログラムの衣類が回収されました。回収した衣類は海外で再利用され、燃えるごみの減量だけでなく、資源を循環利用し環境への負荷を減らす社会づくりに役立っています。

このたび、設置場所を2カ所増設しました。どうぞご利用ください。

設置場所	利用時間
市役所本館西側出入口 NEW	午前8時30分から午後5時15分まで (土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
市役所別館出入口 ※工事期間中は北側出入口に設置	
南コミュニティセンター	午前9時から午後9時まで (年末年始を除く)
東コミュニティセンター	
西コミュニティセンター	
市民交流プラザ「タワーレ」 NEW 総合案内前※6月に設置済み	

引き続き衣類回収へのご協力
よろしくお願いします。



【回収実績】

平成30年度 9,523キログラム
平成29年度 8,832キログラム
平成28年度 6,180.5キログラム

後期高齢者医療保険制度に加入の皆さんへ

申問 国民健康保険課長寿医療係 ☎⑤6752

❖ 後期高齢者医療保険料の軽減率が変わります

■均等割額（被保険者全員が納める額）の軽減措置の基準が拡大されました

軽減割合	世帯の合計所得額	
	令和元年度	平成30年度
8.5割	変更なし	33万円以下
※8割 (9割)	変更なし	33万円以下かつ被保険者全員が公的年金収入80万円以下で、その他の各種所得がない
5割	33万円 + (28万円 × 被保険者数) 以下	33万円 + (27万5千円 × 被保険者数) 以下
2割	33万円 + (51万円 × 被保険者数) 以下	33万円 + (50万円 × 被保険者数) 以下

※平成31年4月1日から軽減割合が9割から8割に変更となりました。

■被用者保険の被扶養者であった人に対する均等割額の軽減措置の改正

後期高齢者医療制度に加入する前日まで被用者保険（全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合など）の被扶養者であった人の均等割額が資格取得後2年間に限り、5割軽減となります。

医療費などの負担を限度額にとどめる認定証の交付を新たに希望する人は申請を忘れずに行ってください

平成30年度に「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証（非課税世帯の人）」、「後期高齢者医療限度額適用認定証（3割負担の一部の人）」（以下、「減額認定証」、「限度額証」という。）の交付を受けていない人が、交付を受けようとする場合は、保険証と印鑑を持参の上、申請の手続きをする必要があります（本館1階11番窓口）。

ただし、平成30年度の減額認定証、限度額証をお持ちの人で、令和元年度も引き続き認定された人には新しい減額認定証、限度額証（有効期限は令和2年7月31日）が郵送されますので、更新手続きの必要はありません。

消費税率の引き上げに伴い、介護保険料額が一部見直されました

問 高齢介護課 ☎⑤6721

市では、10月に予定されている消費税率の引き上げに併せて、低所得者の介護保険料の軽減強化を図り、介護保険料額の引き下げを行いました。世帯全員が市民税非課税の人が、引き下げの対象となります。引き下げ後の令和元年度、2年度の介護保険料は、次のとおりです。

所得段階	市民税課税状況		対象者	保険料 (年額)	保険料 (年額)
	世帯	本人			
第1段階	非課税		生活保護受給者など 本人の年金などが80万円以下の人	32,940円	27,450円
第2段階	非課税		本人の年金などが80万円超～120万円以下の人	54,900円	45,750円
第3段階	非課税		本人の年金などが120万円超の人	54,900円	53,070円

ご活用ください！

道の駅奥入瀬・味楽工房の食品加工室に真空包装機を設置しました

6次産業化に取り組む農業者などの支援のために整備した食品加工室に、真空包装機を追加設置しました。

低温調理に向けたパッケージができることから、ローストビーフや鶏ハムなど多様な料理に活用できます。ぜひ、味楽工房でお試してください。

○施設の使用は半日単位となり、事前に申し込みが必要ですので、お問い合わせください。

申問道の駅奥入瀬 味楽工房 ☎②3101



真空包装機

きみがらスリッパ製作体験会を開催します

伝統工芸「きみがらスリッパ」普及のため、製作体験会を行います。きみがらスリッパは1足約120グラムと軽く、夏は涼しく、冬は温かい快適な履き心地が特長です。

熟練の組合員が完成までしっかり指導しますので、ぜひこの機会に地元の伝統工芸品に触れてみませんか。

とき 毎月第3日曜日 午前10時～午後3時
ところ 匠工房（道の駅とわだ隣）

体験料 3,500円

❖1週間前までに予約が必要です。



申問十和田きみがらスリッパ生産組合事務局
（道の駅とわだ内） ☎②3611

民泊受け入れ家庭を募集します

十和田農業体験連絡協議会では、会員の農家がお客さんを温かい心でお迎えし、農業体験や民泊を通して、自然と触れ合うことの良さを知ってもらいながら、心と心の交流を図っています。

現在協議会には19人の会員がおり、国内外から年間延べ300人以上のお客さんを受け入れています。

農業体験のみの受け入れ農家さんや、農家ではないが民泊をやりたいという人も募集していますので、お問い合わせください。



農業体験の様子

申問十和田農業体験連絡協議会事務局・高屋
☎080-8206-5608

あなたの街の法律相談



～第44回～

市民の皆さんの身近な事柄を取り上げ、法律の面から弁護士が解説します。今回は「配偶者居住権に関する法改正」です。

問まちづくり支援課 ☎⑤6777

Q) 配偶者居住権とはどんな権利ですか。

A) 令和2年4月に創設される、故人の配偶者が引き続き建物に住み続けられる権利です。配偶者短期居住権（一定期間、無償で居住できる権利）と、配偶者居住権（終身、無償で居住できる権利）の二つがあります。

Q) 私は夫名義の建物に同居していました。夫が亡くなると、すぐに子から相続分（2分の1）の部分非法占拠だとして賃料を支払うように要求されました。

A) 賃料を支払う必要はありません。確かに、夫が亡くなり遺言書がなければ、妻と子が2分の1ずつ遺産を相続することになります。しかし、故人の意思は、建物について遺産分割協議がまとまるまで妻が無償で住み続けても良い、というのが自然でしょう。そこで、このような無償で

住み続けられる権利が、現在でも法律実務で認められており、改正法では配偶者短期居住権と明記されています。

Q) 遺産分割協議で、子から、建物の2分の1はいらぬから預金の全部をもらいたいと言われています。私は、建物に住み続けたい思いがある一方で、今後の生活費を考えると預金も取得したいです。

A) 今のところ、遺産分割後も安定的に建物に住み続けるには、建物の所有権を全部取得することがベストです。しかしその代わり、預金などの取得分が目減りする恐れがあります。令和2年4月以降は、配偶者居住権を主張しましょう。無償で住み続ける権利が保障されるので、無理に建物の所有権を取得しなくて済みます。

Q) 配偶者居住権はどのように主張すればよいですか。

A) まず条件は、①故人が所有していた建物で、②配偶者が住んでいて、③他人と共有していないことです。方法としては、通常は遺産分割の話し合いの中で主張することになりますが、遺言書に書いておいてもらうこともできます。

（文責：弁護士 十枝内 亘）
弁護士法人十枝内総合法律事務所
☎②4005

❖ **本市への移住を考えているお知り合いにお知らせください～移住相談・交流会 in 東京～**
私たちの納得感の見つけ方。これからの地域との関わり

本市へ移住してきた人や首都圏に居住しながら本市と関わる人をゲストに迎え、「十和田市で暮らすことや関わることになった経緯」や「住んでみて分かった十和田市のこと」などを聞きながら交流することで、参加者へ本市への移住のきっかけを提供するイベントです。

とき 7月20日(出) 午後4時～7時
 ところ 食べられるミュージアム
 「風土はFoodから(ふうどはふうどから)」
 (東京都千代田区神田錦町3-15 錦町ブンカイサン1-2階)
 定員 25人(先着順)
 参加費 1,500円
 申込期限 7月19日(金)



昨年の移住相談の様子



※イベント内容や申し込みなど、詳しくはQRコードからご覧ください。

問政策財政課☎⑤6712

市婚活支援事業

素敵な出会い応援します！
 ～7・8月開催の婚活イベントの紹介～

インバウンド十和田主催

**マジ婚パーティー in 十和田 VOL.3
 本気で結婚をしたい男女！集まれ！**

とき 8月3日(出) 午後6時～8時30分
 (受付 午後5時30分～)
 ところ 現代美術館 休憩スペース(カフェ)
 内容 自己紹介トーク、ナイトミュージアム、フリートークなど
 対象 20～45歳の独身男女
 定員 各25人(先着順)
 参加費 男性5,000円、女性2,000円
 申し込み方法 ホームページ (<https://majikon.jp>) から申し込みください。
 申込期限 7月26日(金)

◆この事業は、「令和元年度十和田市婚活支援事業補助金」を活用しています。



問 インバウンド十和田
 米内山☎090-6451-6910

交流会第11弾
**ゆる〜っと
 NouKon
 農婚 in とわだ**

とき 7月27日(出) 午後3時～5時
 ところ 司バラ焼き大衆食堂十和田組
 (市観光物産センター(アートステーショントワダ)内)
 内容 自己紹介トーク、こけ玉作り、バラ焼きを囲んでのフリートークなど
 対象 20歳以上の独身男女
 ※男性は、市内の農業経営者(後継者含む)
 定員 各10人
 参加費 男性2,000円、女性1,000円
 申込期限 7月19日(金)
 ※詳しくはQRコードからご覧ください。

問 市農業後継者対策協議会
 (市農業委員会内)
 ☎⑤6740 FAX②9399
 メール: noui@city.towada.lg.jp



▲QRコード

みんなて
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏内のイベント情報をお届けします♪

三沢市

みさわ七夕まつり

趣向を凝らした色鮮やかな七夕飾りが華やかさを演出。アメリカ広場をはじめ、商店街各所でさまざまなイベントが開催されます。

▶とき

7月26日(金)午後1時～
28日(日)午後9時

▶ところ 三沢市中央商店街区

問三沢市商工会 ☎③2175

野辺地町

のへじ常夜燈フェスタ・ のへじ花火大会

ものまねタレント「こんちはる」さんのステージイベントや、野辺地町や近隣市町村の特産品を販売するブースが多数出展されます。

▶とき 7月28日(日)午前11時30分～
(花火打ち上げは午後7時30分～)

▶ところ のへじ常夜燈公園

問(常夜燈フェスタに関すること)

野辺地町役場 地域戦略課

☎0175④2111

(花火大会に関すること)

野辺地町商工会 ☎0175④2164

東北町

第52回東北町湖水まつり

小川原湖で行われる東北町の夏の一大イベント。メインとなる「花火大会」では、創作花火約4,000発が湖畔を彩ります。

▶とき 7月20日(土)、21日(日)

▶ところ 小川原湖周辺

問東北町役場 商工観光課

☎⑥3111



小坂町

小坂七夕祭

町内の各自治会などが制作した、青森ねぶたの流れをくむといわれる武者人形や、テレビアニメの主人公などアイデアに富む山車が、独特の小坂七夕囃子に乗って町内を練り歩きます。

▶とき ◆町内運行

8月3日(土)午前9時～午後9時

4日(日)午前8時～午後6時

◆合同運行

8月4日(日)午後7時～9時

▶ところ ◆町内運行 町内を運行

◆合同運行

明治百年通り周辺

問小坂町七夕祭振興会

☎0186②2069



いま十和田湖が熱い！～いざパワースポット十和田湖へ～

第4回十和田湖マラソン大会

7月7日(日)は、第4回十和田湖マラソン大会開催に伴い、午前8時40分から正午までの時間帯で、車両通行止めや片側一方通行の交通規制が次とおり実施されます。

大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

通行止めの区間と時間

A区間 午前8時40分～9時40分

D区間 午前9時15分～11時30分

F区間 午前9時15分～9時30分

片側一方通行の区間と時間

車の進行方向は、右図の**赤矢印の方向のみ**となります。

B区間 午前9時～11時

C区間 午前9時15分～11時30分

E区間 午前9時30分～正午

問十和田湖マラソン大会実行委員会
事務局(十和田商工会議所内) ☎②41111

交通規制のお知らせ



とわだ市民カレッジ

◆ところ 第1講座 市民文化センター 大ホール
 第3講座 北里大学獣医学部111教室
 上記以外の講座は市民文化センター
 生涯学習ホール

関スポーツ・生涯学習課 ☎2318

受講料無料、参加自由です！

高齢介護課と共催、高齢者講座と共同開講

7
/
10
(水)



第1講座

午後6時30分～8時
ジャーナリスト

開講式

鳥越 俊太郎 (とりごえしゅんたろう)

「がんと共に生きる」

さわやか健康講座と共同開講

※第2回さわやか健康講座です。講演前の午後5時30分から大腸がんクイズラリーを行います。
 ※40歳以上の方は、当日大腸がん検診の申し込みができます。
 ※「健康とわだポイントラリー」対象講座です。

7
/
18
(木)



第2講座

午後6時30分～8時10分
家畜改良センター理事長

入江 正和 (いりえまさかず)

「食肉を科学する」
～食肉の歴史、生産から消費まで～

北里大学公開講座と共同開講

7
/
25
(木)



第3講座

午後6時30分～8時
鴨川シーワールド獣医師

勝俣 悦子 (かつまた えつこ)

「イルカの赤ちゃんにはヒゲがある」
～飼育イルカ研究の役割～

北里大学公開講座と共同開講

7
/
30
(火)



第4講座

午後2時30分～4時
日蓮宗法華寺三十五世住職

杉若 恵亮 (すぎわか えりょう)

「そのままの心で出逢い、語り合う」
～「話」から「輪」へ、そして「和」へ～

青少年育成十和田市民会議と共催

9
/
19
(木)



第5講座

午後6時～8時
『水曜どうでしょう』ディレクター

嬉野 雅道 (うれしの まさみち)

「『水曜どうでしょう』に見る
人生を旅するヒント」

高齢介護課と共催、高齢者講座と共同開講

10
/
8
(火)



第6講座

午後2時30分～4時
シンガーソングライター

あがた 森魚 (あがた もりお)

「ふるさとを想うこと 未来を歌うこと」

食と農に関する講演会と共同開講

11
/
7
(木)



第7講座

午後6時30分～8時
フードプロデューサー

タナカ トウコ (たなか とうこ)

「農家さんも超高齢化！
どうなる？どうする？令和時代の食と農」

閉講式

北里大学公開講座

受講料無料、参加自由です！

いのちと環境を科学する2019

関北里大学公開講座実行委員会 ☎234371

◆とき 午後6時30分～8時 ※第1講座のみ8時10分まで
 ◆ところ 北里大学獣医学部112教室
 (第1講座は市民文化センター、第2講座は111教室)

1 7月18日(木) 入江 正和 (いりえまさかず)

開講式 とわだ市民カレッジと共同開講 (会場：市民文化センター)

2 7月25日(木) 勝俣 悦子 (かつまた えつこ)

とわだ市民カレッジと共同開講 (会場：同学部111教室)

3 8月1日(木)

毒性学 教授

中村 和市 (なかむら かずいち)

「毒性学は皆さんの健康を守ります！」



4 8月22日(木)

細胞分子機能学 講師

山本 裕司 (やまもと ゆうじ)

「微生物の役割とルーツを探る」



5 8月29日(木)

緑地保全学 助教

島本 由麻 (しまもと ゆま)

「植物の生育診断」
～茎内の音に着目して～



6 9月5日(木)

獣医伝染病学 准教授

高野 友美 (たかの ともみ)

「世間を騒がす動物のウイルス感染症」



7 9月12日(木)

食品機能安全学 講師

長竿 淳 (ながさお じゅん)

「骨の基礎を見直す」



8 9月19日(木) 閉講式

環境解析学 助教

大出 亜矢子 (おおいで あやこ)

「ドローンが拓げる
農業現場のインテリジェンス」





市役所代表

☎23 5111

FAX 22 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

❖お知らせの表記

問…問い合わせ先

申…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。

10月から使用料などを改定します

消費税・地方消費税の税率改正に伴い、市の公の施設の使用料や観覧料、水道料金、下水道使用料などを10月1日から改定します。

改定後の金額など詳しくは各施設や担当課にお問い合わせください。

問 総務課 ☎ 6701

こども子育て支援課からのお知らせ

■幼児教育・保育の無償化が10月からスタートします

10月から幼稚園、保育所、認定こども園などに通う主に3〜5歳の子どもの保育料が無償となります。無償化の内容について詳しい内容や具体的な手続きなどは決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

問 こども子育て支援課 ☎ 6717

国民年金保険料の免除申請を受け付けています

申 市民課国民年金係 ☎ 6753

八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合に、本人の申請により保険料の納付が「全額免除」「一部免除」または「猶予」される制度があります。

保険料の免除や猶予を受けずに保険料を納めないままにしておくと、将来、老齢基礎年金を受けられなくなったり、減額されたり、万一のときの障害・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

保険料が納められない場合は、お早めにご相談ください。

- 必要な物
- ▶ 本人確認できるもの（免許証など）
 - ▶ マイナンバーまたは基礎年金番号が分かるもの
 - ▶ 印鑑
 - ▶ 離職票または雇用保険受給資格者証（失業している人のみ）
 - ▶ 代理人が申請する場合は、代理人の本人確認できるもの（免許証など）、委任状（申請者と代理人の世帯が異なる場合）

※本人・配偶者・世帯主の前年所得に基づき審査を行います。その結果、免除の対象にならない場合があります。

■児童手当現況届の提出を忘れていませんか

現況届を提出されていない人は、6月分以降の手当が受けられなくなります。お忘れの人は必要事項を記入の上、提出してください。

必要な物 ▼ 現況届 ▼ 児童手当受給者の健康保険証（写し可）

※この他にも、必要に応じて提出する書類がありますので、詳しくはお問い合わせください。

申 問 こども子育て支援課 ☎ 6717

■7月から子ども医療費給付事業の所得判定年度が変わります

前年度所得制限により該当にならなかった人で、所得の減、扶養人数の増などの理由で新たに該当すると思われる人は窓口でご確認ください。

対象 市内に住所を有する中学生までの子どもを持つ保護者

必要な物 ▼ 子どもの健康保険証

▼ 印鑑（スタンプ印不可） ▼ 父および母のマイナンバーが分かるもの

申 問 こども子育て支援課 ☎ 6716

十和田湖公民館で使用していた物品を売り払います

旧十和田湖公民館の施設解体に伴い、不要となった古い椅子やテーブル、食器などを売り払います。

とき 7月5日(金) 午前10時〜午後3時

※なくなり次第終了します。

ところ 旧十和田湖公民館
問 スポーツ・生涯学習課 ☎ 2318

差し押さえした不動産を公売します

問 収納課 ☎ 6784

【7月／インターネット公売】

番号	不動産の所在	登記地目	面積	最低公売価額
1-5	三本木字西金崎10番7	畑 (現況:宅地)	307㎡	1,400,000円
1-6	東二十四番町17番217	宅地	264.00㎡	716,000円
	東二十四番町17番地217	居宅	84.64㎡	

▶ 公売参加申込期間 7月4日(木) 午後1時〜7月24日(水) 午後11時

▶ 入札期間 7月30日(火) 午後1時〜8月1日(木) 午後11時

▶ 掲載場所 ヤフー官公庁オークションホームページ

<https://koubai.auctions.yahoo.co.jp/>

【8月】

番号	不動産の所在	登記地目	面積	最低公売価額
1-7	三本木字西金崎376番21	畑	306㎡	605,000円

▶ 入札日時 8月27日(火) 午前10時〜10時5分

▶ 場所 市役所別館5階会議室

※公売物件の詳細内容、図面、写真などは収納課で閲覧できます。

※番号1-7の物件は農地であるため、公売に参加する人は8月7日(木)までに農業委員会で買受適格証明書を申請してください。

プールがオープンします

※天候などにより利用を中止します。

場所	開設期間	開設時間	定休日	問い合わせ先
1 若葉公園徒渉池 (児童プール)	7月12日(金)~ 8月23日(金)	午前9時30分~ 11時45分 午後1時~ 3時50分	なし	都市整備建築課 ☎⑤6737
2 市民プール	7月7日(日)~ 8月25日(日)	午前9時30分~ 11時30分 午後1時~ 4時30分	月曜日	総合体育センター ☎⑤5555
3 十和田湖総合 運動公園プール			水曜日	スポーツ・生涯学習課 ☎②2317
4 洞内地区農村 広場プール				

下水道の正しい利用にご協力ください
近年、食用廃油が固まり下水道管を詰まらせたり、水に溶けない異物が流入し、処理施設の運転に支障をきたす事例が発生しています。
一人一人がルールを守って正しく下水道を利用しましょう。
☎下水道課 ⑤4015

河川防災情報を提供しています

「河川砂防情報提供システム」では、国、県、気象庁が観測している雨量、河川水位、ダム情報などを確認できます。

大雨や洪水に備えて、早めの情報収集、避難準備を心掛けましょう。
☎県土整備部河川砂防課 ①017-734-9662

上北地域県民局地域整備部河川砂防施設課 ③4329

テレビの映像が乱れる可能性があります

スマートフォン急速な普及に伴い、7月から携帯電話の新しい電波利用が始まります。この電波は地上デジタルテレビ放送に近いため、テレビ映像に影響が出る場合があります。テレビ映像に影響が出た場合は、700MHz利用推進協会の費用負担で回復作業をしますので、コールセンターまでお問い合わせください。
※業者からの費用請求は一切ありません。
☎(一社)700MHz利用推進協会 ①0120-700-012
※IP電話などの場合は、050-3786-0700(有料)

はちのへ若者サポートステーション

働くことに悩みを抱えている人を対象に相談などの支援を行います。
対象 15~39歳の働くことに悩みを抱えている人やその家族

とき 毎週月~土曜日 午前10時~午後6時

☎はちのへ若者サポートステーション ①0178-51-8582

自死遺族のつどい

この集いは「誰かに話を聞いてほしい」「話をしたい」ときに安心して話せる場です。聞くだけでも構いません。
とき 7月13日(土) 午後1時30分~3時30分

ところ 八戸駅ユートリー4階研修室 (八戸市一番町1丁目9-22)

☎申問 県立精神保健福祉センター ①017-787-3957



木造住宅耐震診断の希望者募集

一定条件を満たす市内の木造住宅について、市が耐震診断員を派遣して耐震診断を行います。
対象 次の全てに該当すること

- ①昭和56年5月31日以前に建築または増改築された住宅で、同年6月以後増改築されていないもの
- ②一戸建て専用住宅または併用住宅(延床面積の2分の1以上を住宅の用に供するものに限り)で、地上階数が2以下であること
- ③延床面積が400平方メートル以下

下であること

- ④在来軸組構法または伝統的構法によって建築された木造住宅
- ⑤現に所有者またはその親族が居住の用に供していること
- ⑥対象住宅に居住している人(親族のみ居住の場合は所有者も含む)が市税等を滞納していないこと

募集件数 2件(応募者多数時抽選)

診断費用 1戸当たり11万8千円

▼自己負担 1戸当たり8千円(市負担11万円)

申し込み方法 都市整備建築課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした申請書類に必要事項を記入の上、申し込みください。

申込期限 ▼1次締切 8月30日(金)

※募集件数に満たない場合は、2次締切(9月30日(月))まで延長します。

☎申問 都市整備建築課 ⑤6738

令和元年度排水設備工事責任技術者試験(県下水道協会主催)

とき 10月16日(水) 午後2時~4時

ところ 青森市・八戸市・弘前市・五所川原市

受験料 8千円(別途、振込手数料が必要)

申し込み方法 下水道課に備え付けの申込書に所定の書類を添えて、直接申し込みください。

申込期間 7月3日(水)~31日(水)

※詳しくはお問い合わせください。

☎申問 下水道課 ⑤4015

期間労働職員(市内小・中学校用務員)募集

勤務場所 市内小・中学校

対象 ▼昭和29年4月2日以降に生まれた人▼自動車運転免許のある人▼自家用車で通勤できる人

業務内容 学校施設の環境整備や給食配膳などの労務業務、教育委員会への連絡業務(文書配達など)

募集人員 2人程度

勤務日 月～金曜日(祝日を除く)

勤務時間 午前8時～午後4時30分
(学校行事などにより、勤務時間の変更や土日・祝日の勤務あり)

賃金(月額) 8100円(社会保険、雇用保険加入)※通勤手当あり

任用期間 8月23日(金)～令和2年3月26日(木)(うち一定の期間を除く)

面接試験 7月19日(金) 午前9時30分
西コミュニティセンター2階 第1研修室

提出書類 履歴書(市販のものに顔写真貼付)、自動車運転免許証(両面の写し)

申し込み方法 持参か郵送で申し込みください。

申込期限 7月12日(金)必着

申問 教育総務課 ☎2304

非常勤職員(道路維持補修作業員)募集

対象 昭和29年4月2日以降に生まれた人で、市内に住所を有し、次のA・Bいずれかに該当する人

【A】▼中型自動車以上の運転免許のある人(または免許の条件に「中

型車は中型車(8t)に限る」の記載がある運転免許証を有する人)

▼草刈機技能講習とチェンソー技能講習を修了している人(または同講習を受講する意思がある人)

【B】▼Aの要件を満たす人▼大型特殊自動車の運転免許証を有し、車両系建設機械運転技能講習(整地・運搬など)を終了して重機の作業経験がある人

業務内容 道路の維持・補修・清掃業務、除雪作業、凍結防止剤散布作業

募集人員 1人

勤務日 月～金曜日(祝日を除く)

勤務時間 午前9時～午後5時
(作業により、勤務時間の変更あり)

賃金(月額) 【A】160800円
【B】189700円(社会保険、雇用保険加入)

任用期間 8月1日(木)～令和2年3月31日(火)

面接試験 7月19日(金) 午前9時30分
市役所別館4階会議室

提出書類 履歴書(市販のものに顔写真貼付)、自動車運転免許証(両面の写し)、労働安全衛生特別教育等修了書(草刈機、チェンソー)

の写し、車両系建設機械運転技能講習修了書の写し

申し込み方法 持参か郵送で申し込みください。

申込期限 7月16日(火)必着

申問 土木課 ☎6730

上北地方教育・福祉事務組合職員募集

対象 平成元年4月2日以降に生まれた人で、高校卒業以上(または高校卒業見込み)の人

募集人員 4人程度

試験日(1次試験) 9月22日(日)

試験会場 青森市

提出書類 履歴書(市販のものに顔写真貼付)、卒業証明書(卒業見込み証明書)および成績証明書

申込期限 7月30日(火)当日消印有効

申問 上北地方教育・福祉事務組合 庶務課 ☎5154

警察官B(高卒程度)募集

対象 昭和62年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人(大学を卒業した人、または令和2年3月31日までに大学卒業見込みの人を除く)

試験日(1次試験) 9月29日(日)

試験会場 青森市・八戸市・弘前市

申込期間 7月19日(金)～9月6日(金)

※11月中旬に2次試験(会場・青森市)があります。詳しくはお問い合わせください。

申問 十和田警察署

警務課

☎3195



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女係 ☎56702

…………… 指定管理者を募集します ……………

◆ 松陽小学校仲よし会 申問 こども子育て支援課 ☎⑤6717	
指定期間	令和2年度～4年度（3年間）
募集要項配布期間	7月18日(木)～8月23日(金)
募集要項配布場所	こども子育て支援課
申込期間	8月19日(月)～26日(月)
説明会	とき 8月1日(木) 午前10時 ところ 市役所別館5階会議室南側 ※公募説明会への参加申込書は、7月26日(金)午後5時までに提出してください（任意様式での提出可）。

◆ 十和田市産業振興施設 申問 商工観光課 ☎⑤6771	
指定期間	令和2年度～6年度（5年間）
募集要項配布期間	7月18日(木)～8月2日(金)
募集要項配布場所	商工観光課
申込期間	8月19日(月)～30日(金)
説明会	とき 8月2日(金) 午前9時 ところ 市役所別館3階会議室 ※公募説明会への参加申込書は、7月26日(金)午後5時までに提出してください（任意様式での提出可）。

◆ 十和田市営共同牧野 申問 農林畜産課 ☎⑤6745	
指定期間	令和2年度～6年度（5年間）
募集要項配布期間	7月18日(木)～8月21日(水)
募集要項配布場所	農林畜産課
申込期間	8月22日(木)～29日(木)
説明会	とき 8月21日(水) 午前10時 ところ 市役所別館3階会議室 ※公募説明会への参加申込書は、8月16日(金)午後5時までに提出してください（任意様式での提出可）。

◆ 十和田市現代美術館および十和田市西二番町駐車場 申問 商工観光課 ☎⑤6771	
指定期間	令和2年度～6年度（5年間）
募集要項配布期間	7月18日(木)～8月2日(金)
募集要項配布場所	商工観光課
申込期間	8月19日(月)～30日(金)
説明会	とき 8月2日(金) 午後1時 ところ 市役所別館3階会議室 ※公募説明会への参加申込書は、7月26日(金)午後5時までに提出してください（任意様式での提出可）。

◆ 十和田市民文化センターおよび十和田市生涯学習センター 申問 スポーツ・生涯学習課 ☎⑦2313	
指定期間	令和2年度～6年度（5年間） ※令和2年度は改修工事のため全館休館
募集要項配布期間	7月18日(木)～8月23日(金)
募集要項配布場所	スポーツ・生涯学習課
申込期間	8月19日(月)～26日(月)
説明会	とき 7月25日(木) 午前10時 ところ 生涯学習センター 第7研修室 ※公募説明会への参加申込書は、7月22日(月)午後5時までに提出してください（任意様式での提出可）。

◆ 十和田市営宇樽部キャンプ場 申問 商工観光課 ☎⑤6771	
指定期間	令和2年度～6年度（5年間）
募集要項配布期間	7月18日(木)～8月2日(金)
募集要項配布場所	商工観光課
申込期間	8月19日(月)～30日(金)
説明会	とき 8月2日(金) 午後3時 ところ 市役所別館3階会議室 ※公募説明会への参加申込書は、7月26日(金)午後5時までに提出してください（任意様式での提出可）。

※募集要項は市ホームページからもダウンロードできます。

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤ 6702

■ 広告掲載募集

上下水道関係の通知物（上下水道使用量等のお知らせ票）

申問管理課 ☎⑤ 4514

▶ 募集内容

印刷物	上下水道使用量等のお知らせ票
募集規格	お知らせ票の裏面（1枚 縦2cm×横6cm）
募集枚数	2枚
発行部数	450,000枚
掲載料	1枚 120,000円
掲載期間	令和元年12月から印刷枚数の使用が終了するまで

▶ 申し込み方法 所定の申込書に原稿を添えて提出

▶ 申込期限 7月16日(火)

※申込書は市ホームページからダウンロードできます。

第15回十和田市すこやか長寿を祝う会プログラム

申問高齢介護課 ☎⑤ 6720

9月25日(水)開催の「第15回十和田市すこやか長寿を祝う会」のプログラムへ掲載する広告を募集します。

▶ 募集内容

募集枚数	18枚（1枚 縦9cm×横18cm）
発行部数	1,000部
掲載料	1枚 5,000円

※1ページ当たり3枚上限、白黒印刷になります。

▶ 申し込み方法 所定の申込書に原稿を添えて提出

▶ 申込期限 7月19日(金)

※申込書は高齢介護課に備え付けてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

ふるさと納税用謝礼品の提供事業者募集

市では、ふるさと納税（寄付）をした市外在住の人へ謝礼品を送付しています。謝礼品の充実を図るため、市の特産品などを提供する事業者を随時募集しています。

※謝礼品の品代、送料は市が負担します。

対象事業者 市内で生産された農林水産物を使用している商品、または市内で製造、加工されている商品、市内の文化や自然を体験する体験型商品などを提供する、市内に本社または事業所を有する法人

対象商品 市の魅力のPRにつながるもので、一品3千円～3万6千円程度の商品

※申し込み方法など詳しくはお問い合わせください。

申問 政策財政課 ☎⑤ 6710

「第19回ふるさと自慢わがまちCM大賞（青森朝日放送株式会社主催）」作品募集

本市をPRするCMを作成してくれる人、団体を募集します。

対象 市内の個人または団体

作品の内容 人、自然、名産、名所など、本市の魅力を伝える内容（作品は、30秒の映像で未発表のものに限る）

※市からの謝礼などはありません。

※応募を希望する場合は、7月26日（金）までにご連絡ください。

申問 商工観光課 ☎⑤ 6773

中学生ボランティアスクール参加者募集

2日間のボランティア体験を通して人の役に立つことの喜び、共に助け合い生きることの大切さを学びます。

とき 7月29日(月)、30日(火)

午前9時20分～午後4時30分

ところ 市民交流プラザ「トワール」

定員 50人（2日間参加できる人）

持ち物 帽子、筆記用具

※服装は学校指定ジャージ

申込期限 7月18日(木)

※申し込みの際は、氏名、住所、電話番号、学校名、学年をお知らせください。

申問 市社会福祉協議会 ☎③ 2992

（公財）みちのく・ふるさと貢献基金助成事業募集

新規事業参入や開発・研究を行う県内の個人、企業などに対し、必要な費用を助成します。

助成金額 必要経費の2分の1以内で、300万円を限度とする。

申し込み方法 同基金のホームページ

(<http://www.michinoku-furusato.or.jp>)から申請書をダウンロード

し、必要事項を記入の上、郵送で

申し込みください。

申込期間 7月1日(月)～9月30日(月)

申問 (公財) みちのく・ふるさと貢献基金(青森市勝田一丁目3番1号)

☎ 017-774-1179

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤ 6702

「ミニコンサートOpen Music Square (オープンミュージックスクエア) 2019」参加者募集

昨年引き続き、月に一度、市民の皆さんから美術館に音楽を届けていただくミニコンサートを開催します。

美術館のカフェに音楽を届けてくれる人を募集します。

市内で音楽に関わる活動をしている個人・団体の皆さん、ご参加ください。

詳しくは現代美術館Webサイトをご覧ください。か、お問い合わせください。

現代美術館

☎ 201127



公共職業訓練「住宅建築施工科」9月期受講生募集

離職された方々の早期再就職を図るため、木造住宅の施工方法に関する技能や知識を習得する「住宅建築施工科」の受講生を募集します。

訓練期間 9月3日(火)～令和2年3月3日(火) (6カ月間)

訓練場所 青森職業能力開発促進センター八戸実習場 (八戸市類家二丁目7番40号)

応募資格 ハローワークに求職の申し込みをしている人

定員 15人

令和元年自衛官募集

自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎ 1346

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日 (予定)	試験場所 (予定)
航空学生	男女 航空自衛隊 (※1) 海上自衛隊 (※2)	受付中 9月6日(金)	9月16日(月)	別途各人に連絡します。
一般曹候補生	男女 18歳以上33歳未満の人		(1次試験) 9月21日(土)～23日(月) (2次試験) 10月12日(土)～17日(木)	別途各人に連絡します。
自衛官候補生 (任期制)	女 男		9月19日(木) 9月25日(水)、26日(木)、 28日(土)、29日(日)	三沢基地および八戸駐屯地など 別途各人に連絡します。

※1 航空自衛隊：18歳以上21歳未満 (高卒 (見込み含む) または高専3年次修了者)
 ※2 海上自衛隊：18歳以上23歳未満 (高卒 (見込み含む) または高専3年次修了者)
 ※詳しくはお問い合わせください。

申込期間 7月12日(金)～8月16日(金)
 ※ハローワークへ申し込みください。
 ※受講料は無料ですが、別途テキストなどがかります。
 青森職業能力開発促進センター
 八戸実習場
 ☎ 0178-73-5535



糖尿病市民講座「糖尿病に負けたらあかんDAY in 和田2019」

とき 7月28日(日) 午後1時～3時

ところ 中央病院エントランスホール

内容 ▼片野医師のためになる話

▼一緒に体操をしてみよう ▼寸劇「低血糖物語」▼透析看護認定看護師による「おしっこの話」▼糖尿病看護認定看護師による「足の

尿病看護認定看護師による「足のお手入れが必要なわけ」▼血糖値をはかってみよう

※医師や薬剤師、看護師などによる健康相談コーナーもありますので、気軽にご相談ください。

※申し込みは不要です。

中央病院 糖尿病ケアチーム
 ☎ 235121

ENDOWワールド～遠藤光子鉛筆画展

馬を中心に犬や猫を描いてきた遠藤光子さん(三戸町在住)の鉛筆画約30点を展示します。

ウイーンで最高位となるマリアテレジア芸術賞など、ヨーロッパで数々の賞を受賞している遠藤さんの作品をぜひご覧ください。

とき 7月20日(土)～8月18日(日)
 午前9時～午後4時30分(最終入館は午後4時) ※毎週月曜日休館

ところ 馬事公苑 称徳館
 費用 一般300円、高校・大学生100円、中学生以下無料

馬事公苑称徳館 ☎ 2100

奥入瀬ろまんパークフェスティバル

とき 7月6日(土)、7日(日)

午前10時～午後4時30分

ところ 道の駅奥入瀬

内容 ▼6日 チビッコよさこい、フラダンスなど ▼7日 県南郷土芸能フェスティバル、ハーレー試乗会、「うちちゃん・みかちゃん」ライブなど

※赤飯や奥入瀬のむヨーグルトなどのプレゼントもあります。

奥入瀬ろまんパークフェスティバル実行委員会 ☎ 3201

パワフルキッズ☆フェスタ

リズム遊び、絵本や紙芝居の読み聞かせ、おもちゃ作り、大型迷路など、みんなで楽しめる体験コーナーがあります。

また、簡易血糖測定や食育SAT(簡単に食事バランスをチェック)体験、健康相談、栄養相談を行います。

とき 8月4日(日)
 午前9時30分～正午

ところ サン・ロイヤルとわだ
 社会福祉法人至誠会 白菊7保育園
 ☎ 4369

(簡易血糖測定などに関すること) 健康増進課 ☎ 6791

イベント 夏を楽しもう!



夏休み子どもみなみ体験塾参加者募集

南コミュニティセンターで夏休みの思い出を作りますか?

■ 習字教室

とき 7月24日(水) 午後1時30分～3時30分
対象 市内の小学3年～6年生
定員 24人(先着順)

■ せっけんで宝石を作ろう!

とき 7月26日(金) 午前10時～正午
対象 市内の小学4年～6年生
定員 16人(先着順)
費用 800円(材料費)

◆ いずれも

申し込み受付 7月5日(金)～
※定員になり次第、受付終了となります。

申問 スポーツ・生涯学習課 ☎ 2318



北里大学夏休み体験学習参加者募集

北里大学獣医学部での体験学習をします。

とき 8月7日(水) 午前9時～午後4時

集合場所 北里大学正門前

内容 ▶ ペットにもしものことがあったとき、何を? どうしたら?

▶ 細胞を見てみよう、培養してみよう!

対象 小学5年～中学3年生(保護者も参加できます)

定員 30人(先着順)

持ち物 筆記用具、ハンカチなど

申込期間 7月3日(水)～16日(火)

※汚れてもいい服装、上履き持参でお越しく下さい。
サンダル履きは禁止です。昼食は、学生食堂で無料提供します。

申問 スポーツ・生涯学習課 ☎ 2318

第3回アーツ×十和田市現代美術館 ワークショップ

振付師・ダンサーの磯島未来さんを講師に招き、常設作品をモチーフにダンスを行います。展示室内でダンスを踊ってみましょう。

とき 7月21日(日) 午前10時30分～正午

ところ 現代美術館

対象 3歳～小学4年生

定員 15人(先着順)

費用 500円(材料費)

※汚れてもいい服装でお越しく下さい。

申問 現代美術館 ☎ 1127



2019年5月19日開催
『トレースアートで分身の術』の様子

夏休み体験教室参加者募集

馬事公苑でいろいろな体験をしてみませんか?

■ 沖縄の珍しい蝶の標本を作ろう

とき 7月21日(日)
①午前10時30分～11時30分
②午後1時30分～2時30分

対象 小学生以上

定員 10人(先着順)

費用 100円(材料費)

■ のび～るふわもちスライムを作ろう

とき 7月28日(日)
①午前10時30分～11時
②午後1時30分～2時

定員 10人(先着順)

費用 300円(材料費)

■ エコバッグにぬりえをしてオリジナルバッグを作ろう

とき 8月4日(日)
①午前10時30分～11時
②午後1時30分～2時

定員 6人(先着順)

費用 500円(材料費)

■ 遠藤光子えんぴつ画教室

とき 8月11日(日) 午前10時～正午

対象 小学生以上

定員 30人(先着順)

費用 100円(材料費)

◆ いずれも

ところ 馬事公苑 交流館

申し込み受付 7月9日(火)～

※定員になり次第、受付終了となります。

申し込み方法 電話または直接申し込みください。

申問 馬事公苑称徳館 ☎ 2100

ナイトハイク・ホテル観察会参加者募集

とき 7月20日(土) 午後7時～8時30分

定員 40人(先着順)

持ち物 懐中電灯、防虫スプレー

申込期限 7月12日(金)

「水の中をのぞいてみたら I」参加者募集

とき 7月27日(土) 午前9時～11時30分

定員 30人(先着順)

持ち物 バケツや虫かご、網、飲み物、帽子、長靴

※汚れてもいい服装でお越しく下さい。

申込期間 7月8日(月)～19日(金)

◆ いずれも

集合場所 東コミュニティセンター

※雨天時は東コミュニティセンターで学習会を行います。

申問 一本木沢ビオトープ協議会事務局

(スポーツ・生涯学習課内) ☎ 2318





体験してみよう！裁判員制度

裁判員裁判が体験できます。

とき 7月24日(水)
①午前9時30分～正午(受付:午前9時～)
②午後2時～4時30分(受付:午後1時30分～)
ところ 青森地方裁判所(青森市長島1丁目3番26号)
対象 小学5年、6年生(保護者同伴可)
定員 ①、② 各20人(先着順)
申し込み受付 7月8日(月) 午前9時～
申問 青森地方裁判所総務課 ☎ 017-722-5421

子ども司書養成講座参加者募集

図書館の仕事を学び、友達や家族に読書の楽しさを伝える「子ども司書」になってみませんか。

とき 7月30日(火)、31日(水)(2日間)
午前10時～正午
内容 30日:図書館の仕事について学ぼう など
31日:お気に入りの本を紹介しよう
「子どもビブリオバトル」
対象 市内の小学4年～6年生
定員 20人(先着順)
申込期限 7月12日(金)



読書感想文の書き方講座参加者募集

読書感想文を書くための基本的なことやコツを教えます。

とき 8月6日(火)(市内の小学1年～3年生対象)
7日(水)(市内の小学4年～6年生対象)
両日とも午後1時30分～3時30分
定員 各20人(先着順)
持ち物 筆記用具、読書感想文を書くための本
申込期限 7月31日(水)
主催 親子読書会「わっこの会」

夏休みおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居、音楽など楽しい「おはなし会」です。

とき 7月21日(日) 午前10時30分～11時30分
対象 幼児や小学生
※「特十和田NPO子どもセンター・ハピたの」の協力により実施します。
※申し込みは不要です。

◆いづれも

ところ 市民図書館 多目的研修室
申問 市民図書館 ☎ 7808



夏休み学習支援教室参加者募集

学習および工作・料理などを体験します。

とき 7月30日(火)～8月2日(金) 午前9時～正午
ところ 勤労青少年ホーム
対象 小学1年～3年生(保護者の送迎が必要です)
定員 各学年7人程度(先着順)
費用 500円(教材費など)
持ち物 米1合
申込期限 7月25日(木)
申問 (公社)十和田市シルバー人材センター ☎ 0222

十和田湖親子カヌー体験参加者募集

とき 7月29日(月) 午前10時～午後3時30分
午前10時～自然観察
午後1時～カヌー体験
集合場所 十和田ビジターセンター(奥瀬字十和田湖畔)
対象 親子
定員 20人(先着順)
費用 1人 3,500円
持ち物 昼食、飲み物、バスタオル、帽子、水着(着替え含む)、ズック、サンダル
申込期限 7月15日(月)
※休屋南駐車場をご利用ください(参加者は無料で駐車できます)。
※天候により、コース、内容の変更または中止になることがあります。
申問 自然公園財団 十和田支部 ☎ 2368

初心者水泳教室参加者募集

とき 7月27日(土)、28日(日) 午後1時～4時15分
ところ B&G海洋センター
対象 ①小・中学生 ②高校生以上
※小学生は保護者の送迎が必要です。
定員 各30人
費用 ①1,200円 ②2,200円
持ち物 水着、水泳帽、ゴーグル、バスタオルなど
申し込み方法 参加料を持参の上、申し込みください。
※電話での申し込みはできません。
申込期限 7月19日(金)
申込時間 午前9時～午後8時
(日曜日、祝日は午後4時まで)
申問 総合体育センター ☎ 5555

アドベンチャーキャンプ2019参加者募集

自然体験や野外活動などを通して、豊かな心を育み、さまざまな年齢の仲間と交流することで自主性や協調性を養うため、市子ども会育成連合会が主催するキャンプです。

いかに作りやカヌーなどの体験をします。
とき 8月7日(水)～10日(土) 3泊4日
ところ 公立小川原湖青年の家
対象 小学5年～中学3年生
定員 24人(先着順)
費用 8,000円(説明会の日に持参ください)
申込期間 7月3日(水)～17日(水)

■参加者説明会

とき 7月26日(金) 午後7時～8時
ところ 市民交流プラザ「タワーレ」 多目的研修室2
申問 スポーツ・生涯学習課 ☎ 2318





市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。**費用の記載がないものは無料**です。掲載希望の団体、サークルの方は市ホームページをご覧ください。

いけばなを楽しみませんか

お花が好きという人ならどなたでも。まずは気軽に参加してみませんか。お待ちしております。

▶お花の遊びどころ

とき 7月27日(土)
午後1時30分～3時

対象 小・中学生
定員 10人(先着順)
費用 700円(花材・花器代)
持ち物 はさみ、タオル(小)

▶涼しさを楽しむ お花

とき 7月28日(日)
午後1時30分～3時

定員 15人(先着順)
費用 1,200円(花材代)
持ち物 はさみ、タオル(小)、剣山、花器(ない人はご相談ください)

◆いずれも

ところ 市民交流プラザ「トワレ」
申込期限 7月22日(月)

☎池坊十和田支部・松田
☎090-2369-7831

和キッズ体験募集

日本の音楽(長唄、三味線、小鼓)や日本舞踊に触れてみませんか。

とき 7月6日～令和2年3月21日の毎月第1・3土曜日
午前10時～11時30分

ところ 市民文化センター 和室
対象 幼児(4歳)～高校生
持ち物 浴衣、帯、足袋、腰ひも2本(レンタルもあります)

※参加や見学の申し込みは、随時受け付けしています。

☎花すず会・三浦 ☎090-2277-9023

十和田市民水泳大会

とき 8月4日(日)
午前8時30分～午後1時

ところ B&G 海洋センター

対象 市内在住、在学の人
※初級～中級程度対象

定員 50人
費用 500円(保険料含む)
持ち物 水着、水泳帽、ゴーグル、バスタオル、飲み物

申込期限 7月30日(火)

☎十和田水泳協会 FAX ☎6933
メール towada_swim@yahoo.co.jp
畑井 ☎090-7796-0497(午後5時～7時)

第16回「南部裂織の里」 教室修了者展および匠工房展

創立記念日となる七夕の日に合わせて、裂織教室の本科、研究科、師範科を修了した10人と南部裂織保存会会員の作品100点を展示します。

とき 7月3日(水)～7日(日)
午前9時～午後4時
※ただし、3日は午後1時から、7日は午後3時まで

ところ 道の駅とわだびあ 匠工房
※裂織体験(体験料1,600円)、子どもはダンボール織り(体験料500円)もできますので、気軽にお越しください。

☎南部裂織保存会 ☎8700

お話しと簡単レクリエーションを楽しもう ～夏のスペシャルおはなし会～

絵本、エプロンシアター、パネルシアター、紙芝居、寸劇簡単レク、歌などを幅広い年齢層に楽しんでいただきます。

とき 7月20日(土)
午前10時30分～11時30分

ところ 市民図書館 研修室
☎親子読書会「わっこの会」・小野寺
☎080-1802-2267

第1回盆フェス夏まつり in とわだ

とき 8月10日(土) 午後2時～8時
11日(日) 正午～午後8時

ところ 中央公園緑地

▶ステージ発表団体募集

とき 8月11日(日) 午後2時～
対象 保育園やサークルなどお祭りの会場で発表してくれる団体

定員 5組(先着順)
持ち物 発表に使う物

▶当日ボランティアスタッフ募集

対象 浴衣で参加できる女性で、会場内での受付、案内などの手伝いをしていただける人

定員 10人(先着順)

◆いずれも

申し込み方法 氏名(団体名)、住所、電話、FAX番号、年齢などを記入の上、郵送で7月22日(月)までに申し込みください。

☎盆フェス夏まつり in とわだ
(〒034-0011 稲生町6-34)
☎☎6970

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎☎6702

三本木小唄流しおどり講習会

「三本木小唄流しおどり」や「東京五輪音頭」などを踊って楽しみませんか。秋まつり、10市大祭典inつがるの参加者も募集しています。

とき・ところ

▶下記いずれも 午後1時30分～
7月2日(火) 市民文化センター
8月31日(土) 南コミュニティセンター
9月18日(水) 十和田商工会館

▶下記いずれも 午後7時～
7月14日(日) 東コミュニティセンター
8月9日(金) 市民交流プラザ「トワレ」

▶下記いずれも 午前10時～
8月22日(木) 西コミュニティセンター
9月3日(火) 十和田商工会館

◆いずれも

持ち物 飲み物、タオル

☎十和田商工会議所 ☎241111

2019 チャレンジ!能トレ

プロの能楽師による能の体験教室です。能の動きを体感し、伝統文化への理解を深めます。

とき

▶ガイダンス
7月28日(日) 午後1時30分～4時

▶稽古
8月25日(日) 午前10時30分～正午
9月15日(日)、10月20日(日)
午前10時30分～午後3時

▶発表会 (十和田市民文化祭で発表)
11月3日(日) 午後1時～4時

ところ 市民文化センター

対象 小学生～高校生とその保護者
定員 20人

持ち物 白足袋または白ソックス
※申し込みは随時受け付けています。

☎十和田宝生会 (稲生町3-7大竹
歯科内) FAX ☎27814

メール towada_hosho@yahoo.co.jp

ご当地ベビーヨガ

笑顔で楽しく行うヨガです。ポーズと呼吸法で産後の骨盤を引き締め、下腹ポッコリを改善します。

助産師の赤ちゃん相談とベビーマッサージもあります。

とき 午前9時45分～11時40分

①7月27日②8月24日③9月21日
④10月26日⑤11月16日⑥12月14日
⑦1月18日⑧2月22日⑨3月28日
(全て土曜日)

ところ 東コミュニティセンターまたは市民交流プラザ「トワレ」

(申し込みの際にお知らせします)

対象 産後1カ月以降の子どもを持つ母親(託児付・1歳未満児優先)

費用 各回1,500円
※託児希望の人は別途500円(1歳未満)・800円(1歳以上)

持ち物 ヨガマット(またはバスタオル)、赤ちゃんお世話グッズ(タオルも)など

※動きやすい服装でお越しください。

☎ご当地ヨガ実行委員会

☎080-3501-6790

メール gotohchiyoga@gmail.com

「コナラの森」ゲンジボタル観察会

十和田市の原風景が残っている「コナラの森」では、昨年200匹程度のゲンジボタルが飛翔しました。市内でゲンジボタルが見られる数少ないポイントです。ぜひ、ご家族などで見にきませんか。

とき 7月14日(日) ※小雨決行
午後7時30分(集合完了)～9時

ところ 「コナラの森」駐車場
(三本木字一本木沢304より50m先)

持ち物 懐中電灯、虫刺され防止スプレー、虫捕り網

※現地に直接お越しください。

☎どんぐりの森山楽校・小川

☎090-9037-4701

ものづくりスペース教室

3Dプリンターを使って、ものづくりに触れてみませんか。待ち時間に小型マイコンのRaspberry PI(ラズベリーパイ)と小型ボールのsphero(スフィロ)を使用して、プログラミングについて体験できます。どなたでも参加できますので、お越しください。

とき 7月13日(土)

午前11時～午後4時

※3Dプリンターを体験したい人は午後3時30分までにお越しください。

ところ まちなか交流スペース「1454」

申し込み方法 ホームページからダウンロードした申し込み用紙に希望開始時間と必要事項を入力し、メールに添付して提出してください。

※申し込みせずに参加もできます。ただし、時間がかかる場合があります。

※詳しくは「十和田 宇宙」で検索してください。

☎十和田へ宇宙をPR(県立十和田工業高校)

ホームページ

<https://sites.google.com/site/10bcjapan/arubamu>

メール

redaurora.japan@gmail.com

第5回「元気で生き生き～輝く未来へ～地域共生社会の実現にむけて」参加者募集

とき 9月29日(日)

午前9時～午後2時

ところ 市民文化センター

内容

▶弁論大会

原稿用紙2枚程度に自分の思いをまとめて、壇上で発表してみませんか。

▶作品展

あなたのとっておきの作品を展示してみませんか。

▶ファッションショー

これまでの人生の場面や叶えられなかった夢をファッションショーで表現してみませんか。

▶出店

ハンドメイドのパンや菓子、雑貨、アクセサリなど自慢の一品を販売してみませんか。

◆いずれも

申込期間 7月1日(月)～8月15日(木)

※イベントのボランティアも募集しています。詳しくはお問い合わせください。

☎コミュニティワーク礎・石橋

☎080-9012-2648

「声の広報」製作に参加しませんか

月1回発行の市の広報紙「広報とわだ」や年4回発行の「議会だより」を音訳(朗読)して、編集録音したものを視覚障害者の人にお届けするボランティアです。

興味のある人は、ぜひご連絡ください。

☎十和田点訳・朗読奉仕会

☎223782(佐々木)

☎220706(久慈)

7月の健康カレンダー



●乳幼児健診など

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4カ月に達する乳児	9日(火) 12:30~13:00 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成30年1月生まれの幼児	17日(水)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆2歳児発達健診 平成29年1月生まれの幼児	18日(木)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆3歳児健診 平成28年1月生まれの幼児	16日(火) 12:00~12:45	
◆乳幼児相談 子どもの成長発達の心配や接し方、栄養面など悩みがある0歳から就学前の子と保護者	8月2日(金)9:30~ ※前日までに要予約	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	25日(木)14:00~ ※17日(水)までに要予約	市民交流プラザ 「トワレ」 問健康増進課 ☎⑤6792
◆ほっとマミーサロン 妊婦と生後8カ月までの乳児をもつお母さん ★個別相談の日(授乳や育児について相談できます) ◆交流会の日(保育士による遊びの指導やママ同士の交流)	★◆22日(月)・★29日(月) 13:30~15:30 ※前日までに要予約	

※2歳児発達健診は2歳6カ月児が対象です。
 ※3歳児健診は3歳6カ月児が対象です。問診票一式は事前に郵送しています。
 ※発熱や感染症治療中のときは、翌日以降に受診してください。
 ※保健センター駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、もの忘れ、お酒のことなど気がかりのある人・家族	17日(水) 14:00~15:00 ※12日(金)まで要予約	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 栄養・食生活に関する相談を希望する人	24日(水) 9:30~13:15~ ※22日(月)まで要予約	
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	10日(水) 14:00~15:30 ※5日(金)まで要予約	市役所別館3階会議室 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	24日(水)※要予約 ▶継続の人 9:30~10:30 ▶新規の人 10:30~11:00	上十三保健所 問☎③4261
◆B型・C型肝炎検査 過去にB型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人	2日(火)・16日(火)※要予約 13:00~13:30	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気にに関する相談を希望する人	17日(水)※要予約 13:00~14:00	市民交流プラザ「トワレ」 問健康増進課 ☎⑤6791
◆まちなか健康相談 心や体のことを相談したい人	11日(木)・28日(日) 9:30~15:00	
◆エイズに関する相談 感染の心配やエイズに関する相談を希望する人	2日(火)・16日(火)※要予約 13:30~14:30	上十三保健所 エイズ専用 問☎③8450

◆「とわだDE子育て応援ナビ」を利用しましょう。
 子どもの予防接種のスケジュール管理や子育て情報を得ることができます。



とわだ 子育てナビ 検索

◆助産師が妊婦訪問を行っています。
 妊娠中のケアや日常生活の過ごし方など気軽にご相談ください。

子宮頸がん・乳がん検診は 早めに受診しましょう

市では、5月下旬に対象となる人へがん検診無料クーポン券を送付しています。クーポン券が届いた人は、この機会にぜひ受診しましょう。

対象(※年齢は、平成31年4月1日現在の年齢)

- ①子宮頸がん検診
20歳の女性のうち、平成30年度に市が実施した子宮頸がん検診を受診していない人
 - ②乳がん検診
40歳の女性のうち、平成30年度に市が実施した乳がん検診を受診していない人
- 有効期限 令和2年3月31日(火)

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

第3回さわやか健康講座

「生活習慣病の予防と食事の秘訣」
 とき 7月31日(水) 午後1時30分~3時
 (受付 午後1時~)

ところ 保健センター
 講師 東北女子大学 家政学部健康栄養学科教授
 西田 由香さん
 申込期限 7月24日(水)
 ※「健康とわだポイントラリー」対象講座です。



申問健康増進課健康づくり推進係☎⑤6791

日本脳炎の予防接種を受けましょう

日本脳炎の予防接種は、積極的な接種の勧奨を差し控えていた時期があったため、次の特例対象者に該当する人は、予防接種を受けることができます。

まだ接種していない人は、日本脳炎の予防接種を受けましょう。予診票を持っていない人は、母子健康手帳を持参し、保健センターへおいでください。

【特例対象者】

▶平成11年4月2日~21年10月1日生まれの人
 ※過去の接種歴により受け方が変わりますので、健康増進課または各医療機関にご相談ください。

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

●献血のお知らせ

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
8日(月)	10:00~12:00	十和田市上下水道部
	14:00~16:00	十和田済誠会病院
12日(金)	10:00~11:30	富国生命保険相互会社十和田営業所
	13:00~17:00	北里大学学生ホール前
13日(土)	10:00~11:45	ユニバース十和田東店
	13:00~16:00	
28日(日)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	



7月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	1日(月) 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめめごとなどの相談	12日(金)・26日(金) 午後1時～3時
◆法律相談 (定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	24日(水) 午後1時～4時 ※17日(水)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談 (定員4人) 登記、相続、借金などの相談	18日(木) 午後1時～3時 ※11日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談 (定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	11日(木) 午後1時～3時 ※4日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	10日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森 (定員6人) 借金・離婚・労働問題などの相談 (法律相談) ※資力基準に該当する人	9日(火)・23日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	16日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先県庁 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室

申問まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	1日(月)～5日(金) 29日(月)～8月2日(金) 午後5時30分～8時

ところ 収納課 (本館1階 7番窓口)

※本館北側休日夜間出入り口からお入りください

(午後6時以降は本館西側出入り口からは入れません。)

問収納課 ☎⑤ 6761

7月31日(水)が納期限(口座振替日)です
市税等は納期限内に納めましょう
固定資産税第2期／国民健康保険税第1期
介護保険料第1期／後期高齢者医療保険料第1期

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	25日(木) 午前10時～午後3時 ※要予約 (予約があった場合に開催) ※予約先 八戸年金事務所 ☎0178-44-1742

ところ 市役所別館3階会議室

問八戸年金事務所 ☎0178 ④ 1742 市民課 ☎⑤ 6753



休日当番医

問健康増進課 ☎⑤ 6790

7日(日)	十和田第一病院 (東三番町10-70)	☎②5511
14日(日)	育成会内科小児科 (西三番町1-28)	☎②5558
15日(月)	十和田北クリニック (元町東五丁目8-54)	☎②3741
21日(日)	篠田医院 (稲生町21-21)	☎③2022
28日(日)	岡本整形外科クリニック (稲生町2-22)	☎②01101

▶診療時間：午前9時～午後5時

※詳しくはお問い合わせください。

その他の催し

<>…開始時間

1(月)	▶とわだ水墨画クラブ～市民文化センター 市民ギャラリー (問とわだ水墨画クラブ・小山田 ☎③9312) (～31日)
5(金)	▶第24回十和田の風 写真展<12:00>～市民文化センター (問十和田の風事務局・苫米地 ☎③2499) (～7日) ※6日、7日は9:00開始
6(土)	▶紙しばい倶楽部とわだ「紙芝居」<10:30>～市民図書館 (問市民図書館 ☎③7808) ▶こころのふれあいサロン・おあしす<10:00> ～市民文化センター (問健康増進課 ☎⑤6791)
7(日)	▶実践倫理 講演会「家族の絆を深めるファミリーの集い」 <10:00>～市民文化センター (問(一社)実践倫理宏正会八戸ブロック・向中野 ☎090-5354-0509) ▶第3回ピアノグループ フィオリレぴっころおんがくかい <13:00>～市民文化センター (問ピアノグループフィオリレ・太田 ☎080-1812-7625)
8(月)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30> ～保健センター (問健康増進課 ☎⑤6791)
12(金)	▶三本木霊園無縁物故者供養祭<10:00>～三本木霊園 (問まちづくり支援課 ☎⑤6726)
13(土)	▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびんやさん」 <10:30>～市民図書館 (問市民図書館 ☎③7808) ▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00> ～勤労青少年ホーム (問健康増進課 ☎⑤6791) (27日も開催)
14(日)	▶守屋教育映画 名作子ども映画会<10:20> ～市民文化センター (500円) (問守屋教育映画 ☎090-3116-9909) ▶浜田玲子 日本画展<10:00>～市民文化センター (問浜田 ☎③0862) (～15日)
15(月)	▶第19回たんぼの会ピアノコンサート<13:30> ～市民文化センター (問たんぼの会)
20(土)	▶PEACE MAKER ダンス発表会<14:00>～市民文化センター (500円) (問PEACE MAKER ☎⑥6435) ▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館 (問市民図書館 ☎③7808)
21(日)	▶カワイ音楽教室 上十三地区発表会 <①10:30②13:30③16:00>～市民文化センター (問株河合楽器製作所 ☎0178-43-3222) ▶東日本大震災チャリティー演芸会 ごらくのらくご ～笑いが一番～<14:00>～市民文化センター (500円) (問馬はなし亭一座・遠田 ☎090-9533-3390)
27(土)	▶日本舞踊 旭流 舞踊まつり<11:30>～市民文化センター (2,000円) (問日本舞踊 旭流 ☎03-3394-3874) ▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびんやさん」 <10:30・14:00>～市民図書館 (問市民図書館 ☎③7808)
28(日)	▶日本弦楽指導者協会青森県支部 弦楽発表会サマーフェスティバル2019<14:00>～市民文化センター (問日本弦楽指導者協会青森県支部・三浦 ☎090-8534-6243) ▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防庁舎 (対象：中学生以上の市民) (問問十和田消防署 ☎⑤4115)



現代美術館常設展示市民無料デー

問現代美術館 ☎② 1127

7/10
(水)



マイナンバーカード、運転免許証や保険証など住所が確認できるものを受付に提示してください。

あなたの声をきかせてください

十和田市議会 市民との意見交換会

☎ 議会事務局 ☎⑤6781

とき 7月23日(火) 午後7時～
(3会場同時開催)

※入場無料、申し込み不要で、どの会場でも自由に参加できます。

西コミュニティセンター (旧ふるさと皆館)
奥瀬字中平70番地3

◆意見交換のテーマ
こどもの明るい未来のために

◆参加予定議員
畑山 親弘・斉藤 重美・山田 洋子・小笠原 良子
工藤 正廣・小川 洋平・野月 一博

十和田湖観光交流センター「ぷらっと」
奥瀬字十和田湖畔休屋486

◆意見交換のテーマ
十和田湖観光について

◆参加予定議員
石橋 義雄・山端 博・今泉 信明・中嶋 秀一
氣田 量子・江渡 信貴・豊川 泰市

沢田悠学館
沢田字下洗21番地1

◆意見交換のテーマ
今後の公共施設等のインフラ整備について

◆参加予定議員
織川 貴司・久慈 年和・中尾 利香・櫻田 百合子
堰野端 展雄・赤石 継美・戸来 伝



第54回 十和田湖湖水まつり

とき 7月13日(土)、14日(日)

ところ 十和田湖畔休屋

- 花火打ち上げ (午後8時～8時40分)
特別企画として、秋田県大曲市の花火師による創作スターマインや10号大玉を打ち上げます。
- 十和田湖夏さんぽ×占い場クルーズ (大人2,500円、小学生以下1,500円)
ガイド付きの散策とボートでのクルーズで、パワースポット「十和田湖」を巡り、占い場での占い体験もできるツアーです。
- 花火観覧船乗車券と湖上遊覧弁当「十和田湖の恵み」のセット販売 (中学生以上3,400円、小学生2,700円、小学生未満2,000円)
花火観覧船の乗車券と特製弁当「十和田湖の恵み」(1日100個限定)をセットで予約販売します。 ※7月5日(金)まで要予約。
- ちょこっとカヌー体験 (15歳以上2,000円、14歳以下1,000円)
1回約1時間の十和田湖カヌー体験を開催します。
※事前要予約 (☎Towadako Guidehouse 権 ☎080-1681-1036)

☎ 十和田湖湖水まつり実行委員会
(十和田湖観光交流センター「ぷらっと」内)
☎⑤1531



※イベント内容など、詳しくはQRコードからご覧ください。

人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
令和元年5月末 現在	人口	61,192人	-75人	-663人
	男	29,307人	-47人	-334人
	女	31,885人	-28人	-329人
	世帯	27,621世帯	+5世帯	+96世帯

アプリで「広報とわだ」を読みませんか

利用方法
QRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」をインストールする。

マチイロ

～今日も無事でいてほしい～
みんなでつくる安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

